			<u>協力者:玉嶋 勝範·倉成 -</u> ┃			2002年12月	Т		
今回ランク	判定 方法	前回 ランク	種名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
ΕX	ウ	ΕX	ル - ミスシジミ	なし	-	三光村	1950年に三光村で採集されたが、その後の記録はない、新たな生息地は未だ確認されていない	生息地の森林伐採	大分県RDB選定:情報不足
ΕX	ア	ΕX	オオルリシジミ	なし	-	玖珠町,九重町,久住町	(月) 十0分に要ない。 (日本のできる)	牧草地の草地改良と,観光開発による生息環境 の滅失	
ΕX	ア	ΕX	ヒメシジミ	なし	-	九重町,久住町,庄内町	久住町, 庄内町では1970年代以降の記録はなく, 九重町は1984年を最後に発生が確認されていない	生息地である高原湿地草原の, 農地への転換に よる滅失	大分県RDB選定:情報不足
ΕN	ク	V	オナガシジミ	なし	九重町,庄内町	-	1980年代以降,年を追って減少傾向が進んでいる	食樹オニグルミの伐採と採集圧	-
ΕN	タ,テ	R	クロシジミ	儿里叫,杨仰阮叫	前津江村,日田市,天瀬町,本耶馬溪町,山香町,別府市,庄内町,久住町,竹田市,宇目町	大分市	1980年代半ば以降,各地で衰退傾向が目立つ	観光開発,都市化等による発生地草地の減少	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類
EN	ソ,ツ	V	シルビアシジミ	なし	天瀬町 , 本耶馬溪町 , 玖珠 町	日田市,中津市,宇佐市,九 重町	1980年代半ば以降,急速に衰退しつつあり,絶滅したと思われる生息地が増えつつある	河川堤防草地の改変が最大の要因	大分県RDB選定:絶滅危惧 A類
EN	シ,ソ, ツ	V	タイワンツバメシジミ	蒲江町	臼杵市,野津町	日田市,杵築市,佐賀関町	1980年代半ば以降急速に減少傾向が進み,1960年代(日田市,杵築市),1980年代半ば(佐賀関町)に絶滅したと思われる生息地がある.1990年代には蒲江町以外に確実な発生地が知られていない	里山の過疎化による草地の放置、観光開発等による草地の滅失、食草の減少と生息環境の悪化	大分県RDB選定:絶滅危惧 A類
۷U	タ,テ	V	ヒメシロチョウ	なし	天瀬町,玖珠町,九重町,久 住町,直入町,湯布院町,竹 田市	-	久住高原(久住町),飯田高原(九重町)では1980 年代以降,急激に個体数を減じている	観光開発等による生息地草原の消失	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類
۷U	タ,テ	V	クロヒカゲモドキ	前津江村,中津江村	九重町,湯布院町,庄内町	-	各生息地とも生息範囲が非常に狭く,1990年代 以降,減少傾向が続いている	観光開発による生息環境の悪化	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類
VU	タ,テ	E	オオウラギンヒョウモン	天瀬町,玖珠町,久住町	前津江村,本耶馬溪町,九重町,別府市,湯布院町,庄 西町,別府市,湯布院町,庄 内町,竹田市,臼杵市,緒方町,宇目町		1990年代以降,各産地で減少傾向が顕著.1970年代に少なくとも3市で絶滅している	火山草原の野焼き行事の衰退による森林化,開発による草地の滅失,河川堤防草地の植生変化などによる生息地草原の環境悪化	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類
VU	タ,テ	R	ミスジチョウ	竹田市,緒方町,宇目町	中津江村,山国町,本耶馬溪町,耶馬溪町,昨内町,大 分市,臼杵市,清川村,三重 町	-	1990年代以降,おもに河川沿いの生息地において減少傾向が見られる	河川改修,道路拡幅工事による生息環境の悪化	大分県RDB選定: 絶滅危惧 類
VU	タ,テ	R	シ-タテハ	竹田市,緒方町	九重町,湯布院町,庄内町, 久住町	-	1990年代以降,渓谷部の生息地における減少傾向が著いい	開発行為による食樹の伐採	大分県RDB選定: 絶滅危惧 類
۷U	タ, テ	R	ウラミスジシジミ	-	九重町,久住町,庄内町,別 府市	-	1980年代半ば以降,急速に発生地が減少し,衰退傾向が進んでいる	開発行為による高原疎林の伐採	大分県RDB選定:絶滅危惧 類
۷U	タ, テ	R	ミドリシジミ	-	九重町,庄内町,久住町,直 入町	-	主要な生息地である飯田高原(九重町)では1980 年代以降,急速に衰退しつつある	観光開発と農地化による生息環境の喪失	大分県RDB選定:絶滅危惧 類
VU	タ, テ	R	ゴマシジミ	湯布院町	天瀬町,玖珠町,九重町,庄 内町,久住町	別府市	1980年代半ば以降,各地で減少傾向にあり, 1990年代以降はより顕著である	火山草原の観光開発と,草地改良による生息地 の大幅な減少	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類
VU	タ, テ	R	クロツバメシジミ	本耶馬溪町,耶馬溪町,院 内町,安心院町	山国町,山香町,玖珠町	中津市	中津市では1960年代に絶滅したと思われる. 1990年代以降,各生息地で減少傾向が進んでいる。	河川改修,開発行為による食草の減少,一部に 採集圧	大分県RDB選定:絶滅危惧 A類
۷U	タ,テ	R	スジグロチャバネセセリ	なし	前津江村,九重町,庄内町, 久住町,竹田市,緒方町	-	1990年代以降,各産地で個体数の減少傾向が顕著となる.本来,個体数の少ない種	開発による生息地草原の減少	大分県RDB選定:絶滅危惧 類
NT	チ,ト		ツマグロキチョウ	24市町村	大分市,別府市	-	1990年代以降、徐々に個体数が減少している地域がある	河川改修,草地の開発による発生地の食草の減 少	大分県RDB選定:準絶滅危惧
NT	ト,ヌ	-	ウラナミジャノメ	前津江村,日田市,本耶馬溪町,耶馬溪町,耶馬溪町,天瀬町,玖珠町,九重町,別野市,湯布院町,庄内町,野津原町,竹田市	中津市,杵築市,挾間町,大 分市	-	1990年代以降,減少傾向が見られる	都市化による生息環境の滅失	大分県RDB選定:準絶滅危惧
NT	チ,ト	R	キマダラモドキ	前津江村,中津江村,玖珠町,湯布院町	日田市,九重町,別府市,庄 内町,久住町,竹田市,臼杵 市	大分市	大分市の生息地では1970年代に絶滅したと思われる。1980年代後半から1990年代に,草原疎林の生息地で減少傾向が目立っている	草原疎林の開発と里山の過疎化による生息環境 の悪化	大分県RDB選定:絶滅危惧 類
NT	チ,ト	R	ホシミスジ	安心院町,山香町,国見町, 別府市,湯布院町,野津町, 直入町,竹田市	耶馬溪町,九重町,庄内町, 大分市,久住町,臼杵市,佐 伯市	 杵築市	1990年代以降,おもに疎林林縁の生息地において減少傾向が見られる	開発行為による生息環境の悪化と、食草の減少	大分県RDB選定:準絶滅危惧

43. 大分県 (Ohita Pref.)

<u>作成者</u>	+6. 入力乗 (Ollid Fiel.) 作成者:三宅 武 ¹⁾ ; 協力者:玉嶋 勝範·倉成 一宏 作成日付: 2002年12月										
今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)		
NT	7	R	オオムラサキ	沿岸地方を除くほぼ全市町 村	大分市,別府市	-	1990年代以降,徐々に減少傾向が見られる	河川改修による食樹の伐採,スギ・ヒノキ植林等 による生息環境の悪化	大分県RDB選定:絶滅危惧 類		
NT	チ,ヌ	R	ウラクロシジミ	竹田市	緒方町	-	1990年代半ばから, 個体数の減少傾向が見られる	希少な種であり、生息範囲も狭く、食樹が採集圧 によって相当数傷められている	大分県RDB選定:準絶滅危惧		
NT	チ,ト	R	メスアカミドリシジミ	本耶馬溪町,湯布院町,庄 内町,九重町,久住町,竹田市,緒方町,宇目町	別府市	-	1990年代の後半から別府市をはじめ各発生地で,発生個体数の減少傾向が見られる	一部に採集圧もあるが、減少傾向の主要因は不 明	-		
NT	チ,ト	R	カラスシジミ	中津江村,耶馬溪町,三光村,安心院町,庄内町,直入町,竹田市,三重町,野津町,臼杵市,宇目町	日田市,玖珠町,別府市,挾間町,野津原町,大分市,朝地町,緒方町	-	1990年代以降,各産地で減少傾向が目立っている	河川沿いの発生地の食樹の伐採	大分県RDB選定:準絶滅危惧		
NT	チ,ト	R	ミヤマカラスシジミ	九重町,久住町	庄内町,湯布院町,別府市	-	1980年代半ば以降 , 一部の林縁部生息地で減少 傾向が顕著である	観光開発,道路改修による食樹の滅失	-		
NT	チ,ト	R	スギタニルリシジミ	前津江村,山国町,竹田市, 緒方町,宇目町	九重町 , 庄内町	-	1990年代半ばから,一部の生息地で減少傾向が 見られる	道路拡幅等の影響による生息環境の悪化	大分県RDB選定:準絶滅危惧		
NT	チ,ト	-	ギンイチモンジセセリ	天瀬町, 玖珠町, 湯布院町	前津江村,日田市, 本耶馬溪町,別府市,九重町,庄内町,直入町,大野町,朝地町,清川村,竹田市	-	1990年代から個体数の減少傾向が見られる	生息地草地の環境改変	大分県RDB選定:準絶滅危惧		
DD	ネ	Е	スジボソヤマキチョウ	なし	竹田市	九重町,久住町	祖母山(竹田市),九重山群(九重町,久住町)で 1950年代に採集され,その後記録は途絶えたが,1986年に祖母山で再記録された	不明	大分県RDB選定:絶滅危惧 B類		
D D	ネ	-	ヒサマツミドリシジミ	なし	緒方町	-	1970年代に唯一の記録があるが,新たな生息地は未だ発見されていない	生息地の森林伐採	大分県RDB選定:情報不足		
-	-	R	ウラキンシジミ	前津江村,庄内町,湯布院町,竹田市,緒方町,宇目町	別府市,九重町,久住町	-	1990年代以降, 一部の産地に減少傾向が見られる	開発行為による食樹の伐採	-		
-	-	R	キリシマミドリシジミ	前津江村,日田市,本耶馬溪町,耶馬溪町,耶馬溪町,緒方町,宇 目町	-	-	と〈に目立つ衰退は見られない	-	-		
-	-	R	フジミドリシジミ	前津江村,本耶馬溪町,久 住町,竹田市,緒方町宇目 町	九重町 , 庄内町	-	九重町,庄内町の一部で1990年代以降に減少傾向が見られる	観光開発による食樹の伐採と環境変化	-		
-	-	R	キバネセセリ	中津江村,上津江村,日田市,玖珠町,九重町,久住町,竹田市,緒方町,	庄内町	-	と〈に衰退傾向は見られない、庄内町の一部は 観光開発によって1980年代後半から減少傾向に ある	-	-		

^{1) 〒879-5511} 大分県大分郡挟間町古野1046-17